

令和7年度 第4回 浜松市立平山小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和8年2月13日（金） 15:00～16:30
- 2 開催場所 平山小学校 ひなぶ館
- 3 出席委員 山田善万、浅野陽江、長坂和彦、加藤良知、山崎仁也、森田佳津子、外山雅彦、清水広、磯田剛、山崎香央里
- 4 欠席委員 なし
- 5 学校支援コーディネーター 樋田まさ彥
- 6 学 校 縣倫子（校長）、夏目浩敬（教頭）、稲吉博章（教務主任）、久米満代（CSディレクター）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CSディレクター 久米満代
- 9 議長の選出 議長について、第1回の話し合いのとおり山田会長が務めることを、全員異議なく承認した。
- 10 協議事項 (1) 令和7年度の教育活動及びいじめ防止基本方針に係る学校評価について
(2) 令和8年度の学校運営の基本方針について
(3) 令和7年度の学校運営協議会自己評価について
(4) 令和8年度の春の校外活動について
- 11 会議記録

司会の夏目教頭から、委員総数10人のうち9人の出席（1人遅刻）があり、会議が成立している旨の報告があった。前回会議録の確認（久米）後、熟議に入る。

(1) 令和7年度の教育活動及びいじめ防止基本方針に係る学校関係者評価について

◆稲吉教務主任より、教育活動に係る学校関係者評価について説明があった。続けて校長より、いじめ防止基本方針に係る学校関係者評価について説明があった。

◆説明後、委員全員から以下の発言があった。

〈教育活動に係る学校関係者評価について〉

- ・保護者からの評価が低いのは、子供への期待だと思う。（森田委員）
- ・全体の評価は、前期よりも上がっている。「たくましい子」の評価は低いが、最後までやり抜く力が付くように、来年度以降も指導してほしい。（山崎仁也委員）
- ・子供達の自己肯定感が高く、先生は子供をよく見ている。保護者は子供への期待や心配から、少し低めの評価になっているだけ。素晴らしい結果だと思う。（山田会長）

〈いじめ防止基本方針に係る学校関係者評価について〉

- ・いじめに対する対策がしっかりされていると思う。時には、おふざけからのいじめを感じる時もある。（磯田委員）
- ・時々、気になることを言う時もあるが、アンケートに書くまでもない傾向がある。（山崎香央里委員）
- ・アンケートの回答は、実施のタイミングにも左右される。（山田会長）

- ・いじめは、線引きが難しい。過敏にならなくてもよいが、起きたら受け入れないといけない。親・学校・地域で役割分担して見守りたい。（森田委員）
- ・いじめ対策はしっかりしている。起きた時の初動対応が大切になる。（加藤委員）
- ・自分の時代とは、いじめの定義も違い、指導するのも大変だ。将来のためには本人も強くなってほしい。（長坂委員）
- ・子供たちを見ていると、信頼し合っている様子だ。平山小でも、いじめなんて考えないといけないのだろうかと思う。（浅野委員）
- ・発生したいじめは、どういうルートで把握したのか？（清水委員）
 - ・アンケートとその後の面談で把握した。（教頭）
 - ・アンケートでは間が開くので、常に顔つきや様子を見て声をかける時もある。その時に言ってほしいが、言えない葛藤があるようだ。（校長）
- ・その時に言える環境を、考えてもらえたらと思う。（山田会長）
- ・発生したいじめは、同学年での出来事か異学年での出来事か気になった。少子化のため、家庭では兄弟も少なく大人の中で育った子が、複式学級でうまく対応できないのかもしれない。（外山委員）
- ・普段の子供達の表情を見ると、しっかりしていて明るい。思い通りにいかない時もあるだろうが、切磋琢磨してたくましくなってほしい。神経質にならずに温かく見守っていききたい。（樋田 CD）
- ・小規模校のため人間関係が固定化され、一度関係がこじれると修復が難しい。早めの対処が必要になる。（山田会長）

(2) 令和 8 年度の学校運営の基本方針について

- ◆校長より令和 8 年度の学校運営の基本方針について説明があり、承認された。
 - ・学校目標・・・・・・・・豊かな心をもち、仲間とがんばる「ひなびの子」とする。
 - ・目指すひなびの子の姿・・「やさしく、かしこく、しなやかに」とする。
 - ・学校経営目標・・・・・・・・「子供も保護者も職員も地域も、誰もが行きたい、通わせたい、勤めたい、支えたい学校 ～学校に関わる全ての人にとっての“しあわせな学校”“楽しい学校”の創造～」とする。
- ・働き方改革の推進において、令和 9 年 2 月までに「学校と教師の業務の見直し(案)」を作成する。
- ◆その後、委員から以下の発言があった。
 - ・「学校と教師の業務の見直し」とは、保護者・地域の出番が多くなるということか？（山崎仁也委員）
 - すでに体育館の鍵は市が管理している。学校によっては、校舎の開錠をシルバー人材に委託したり、プールの民間施設を利用したりしている。学校ごとに、できることから行っている。これから整理して皆さんに相談していききたい。（校長）
 - ・教師の業務量が減ると、その分を子供達に向き合う力に注げる。また、保護者や地域が学校に入ると、子供達との関わりが増える。（山田会長）
- ◆基本方針について、全員異議なく承認された。

(3) 令和7年度の学校運営協議会自己評価について

- ◆教頭より、取りまとめた学校運営協議会自己評価について熟議していただき、今後の改善方針を見出し、話し合いの内容を集約して、市教委への報告や地域へ公開することの説明があった。
- ◆その後、委員から以下の発言があった。
 - ・皆で真剣な熟議ができた。来年度も良い会にしたい。(加藤委員、森田委員、清水委員)
 - ・運営協議会の委員になり、外からではわからない学校の様子が理解できた。(外山委員)

(4) 令和8年度の春の校外活動について

- ◆教頭より、計画中の「1年生を迎える会・地域ウォークラリー」に良い場所があれば、教えてほしいとの依頼があった。
- ◆委員からの提案
『ひなぶ』という小冊子が参考になる。(山田会長、山崎仁也委員)

12 連絡事項(教頭)

- ◆令和7年度の夢育やらまいかCS加算分の報告
 - ①自転車部の練習環境整備・大会参加バス代補助へ支出
 - ②才の神学習・みかん学習の費用へ支出
- ◆70周年記念リーフレット・クリアファイルの地域配布について
 - ・完成したので、全児童・地域の全世帯に配布する。
- ◆令和7年度卒業式について
 - ・学校運営協議会の委員とコーディネーターにも出席いただきたい。
- ◆令和8年度の自転車部及び学校教育活動について
 - ①自転車部・・・令和8年度、静岡県大会は実施されない。平山小は静岡県交通安全協会の推薦により、県代表校として全国大会へ出場する。
 - ②他校との交流・・・まずは、同規模の尾奈小との交流を中心に計画する。
 - ③集団下校・・・集団登校は行うが、水曜日以外の集団下校は行わない。
 - ④学校保険・・・対物賠償保険への加入を検討中。
- ◆令和8年度の学校運営協議会の組織について
 - ・組織は、ほぼ決定した。
- ◆2/25(水)学校運営協議会研修会(オンライン)について
 - ・オンライン研修だが、当日学校ランチルームでも受講できるようにした。
- ◆今後の学校運営協議会の予定
 - ・令和8年度第1回 運営協議会 4月17日(金) 15:00~16:00